

2023年9月20日

2024年2月9日訂正

公益財団法人するが企画観光局

「観光関連事業者景況調査（7月分）」報告書

調査概要

- ・本調査は、するが企画観光局が毎月実施する静岡県中部5市2町の観光ビジネスに関わる事業者に対する景況調査。対象事業者へ調査票を送付し、郵送またはWEBで回答。
- ・調査期間は、8月8日発送・9月4日回答分まで集計。
- ・回答状況は、発送先の316事業所のうち133事業所から回答を得た。（回答率：42.1%）
- ・回答構成比は、設問ごとに有効回答数を分母にして計算している。（未記入等の回答は除外）
- ・表内の数字は指数（STI^{*}）で示している。

※…2024年2月9日、7ページに記載した数値及びグラフを訂正しました。

詳細は、正誤表でご確認ください。

当月（2023年7月）の景況感

- ・前月と比較した当月の景況感は+11.4とプラス。繁忙期である7月に入り、行動制限のない暑い夏休みを迎えたことや、前月の指数（▼11.1）が台風2号の影響で押し下げられていたことで、前月比+22.5ポイントと大幅な上昇となった。
- ・今後の見通しは+2.7と、7か月連続でプラスとなったが、前月（+7.3）からは▼4.6ポイント低下した。業態別では、飲食店で景況感の改善を見込む比率が高かった。
- ・昨年同月と比べた景況感は+18.9と、前月（+11.8）から指数が+7.1ポイント上昇し、昨年3月から17か月連続でプラスとなった。2019年と比べた景況感は▼1.2とコロナ前の水準まで戻りつつある。

項目	2023年6月	2023年7月	前月からの推移
1. 前月と比べた当月の景況感	▼ 11.1	+ 11.4	+ 22.5ポイント
2. 2～3か月先の景況感の見通し	+ 7.3	+ 2.7	▼ 4.6ポイント
3. 昨年同月比の当月の景況感	+ 11.8	+ 18.9	+ 7.1ポイント
4. 2019年同月比の当月の景況感	▼ 3.3	▼ 1.2	+ 2.1ポイント

※…STI (Suruga Tourism business Index) 静岡県中部5市2町の観光関連ビジネスの景況感を示す指数。設問に対して5択（「良い」+50、「やや良い」+25、「普通」±0、「やや悪い」-25、「悪い」-50）で回答してもらい、回答を点数化して合計し、有効回答数で除した値。全員が「良い」と回答すれば指数は最大値の+50となり、全員が「悪い」と回答すれば指数は最小値の-50となる。結果がプラスの場合には基準時点よりも景況感が『改善』、マイナスになれば基準時点よりも景況感が『悪化』したことを示す。

1. 前月と比べた当月の景況感

(1) 業態別・市町別の景況感

(全体) 7月の景況感は+11.4と、繁忙期に入り行動制限のない暑い夏休みを迎えたことで、台風の影響を受けた前月からは+22.5ポイントと大きく上昇した

(業態) 観光・体験、宿泊など4業態がプラスに転じたが、交通はマイナスにとどまった

(地域) 前月から一転して全市町がプラス。交通規制が一部解除された川根本町は+65.8ポイントの大幅な上昇

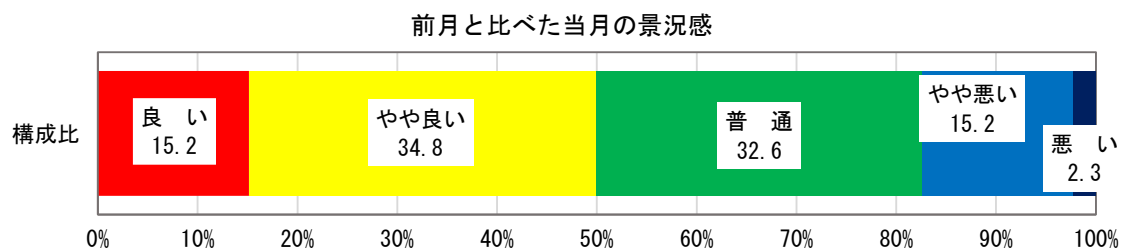
前月と比べた当月の景況感 (STI)

業態別	全業態	観光・体験	宿泊	飲食店	土産・小売	交通	その他
7月・確報	+11.4	+17.2	+12.5	+ 8.3	+ 6.0	▼ 2.5	± 0.0
6月・確報	▼11.1	▼17.0	▼ 7.0	▼ 8.3	▼13.0	▼ 2.1	± 0.0

市町別	地域全体	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
7月・確報	+11.4	+10.5	+10.3	+ 7.1	+10.7	+12.5	+20.8	+21.4
6月・確報	▼11.1	▼ 8.8	▼ 6.9	▼ 4.7	▼12.5	▼11.5	▼12.5	▼44.4

(2) 回答構成比

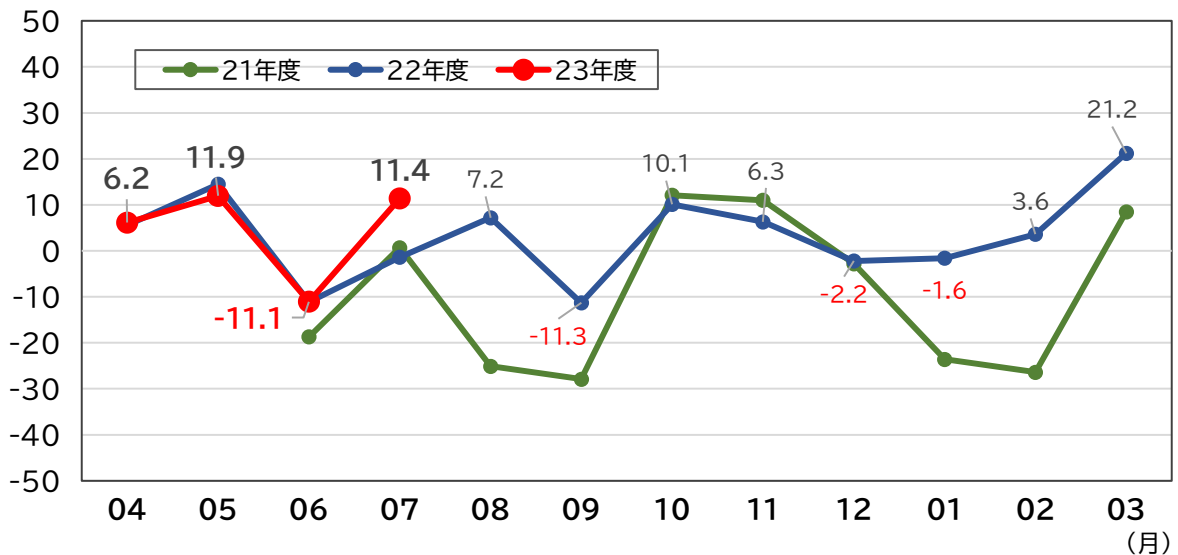
- ・「やや良い」が34.8%と最も多く、「良い」(15.2%)と合わせると50.0%で、半数を占めた。
- ・「悪い」が2.3%、「やや悪い」が15.2%で、悪い判断の合計は17.5%と2割以下にとどまった。



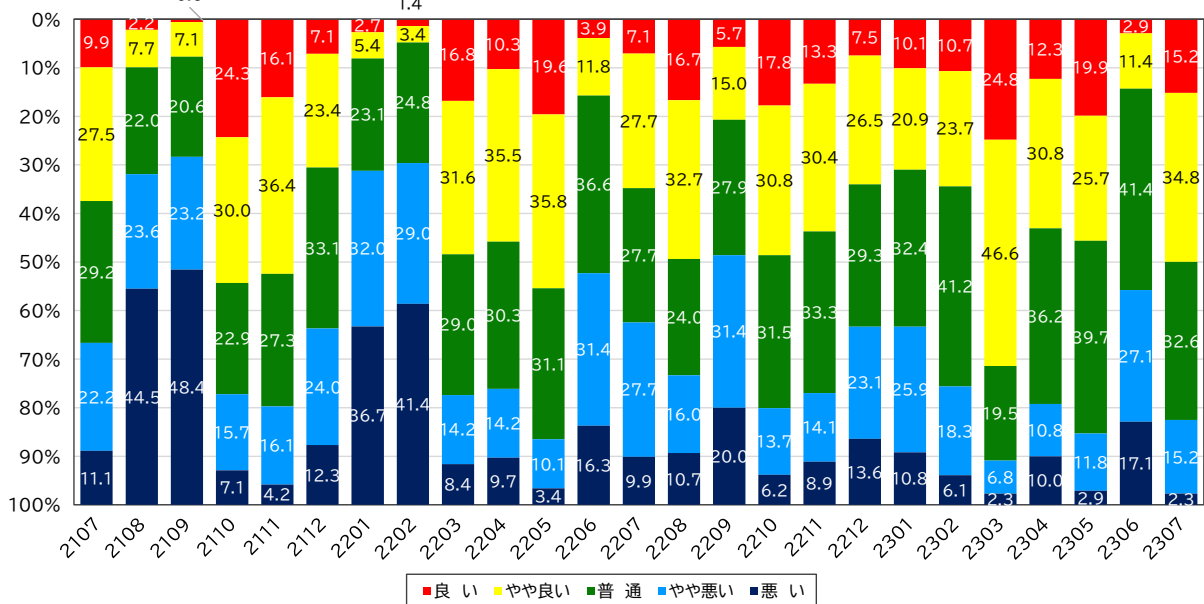
(3) 月別の推移 (2021年6月～)

- ・指数は+11.4と、前月から+22.5ポイント上昇し、2か月ぶりにプラスとなった。
- ・構成比では、「良い」と「やや良い」の合計は50.0%と、前月 (14.3%) から+35.7ポイント増加した一方、「悪い」と「やや悪い」の合計は17.5%と、前月 (44.2%) から▼26.7ポイント減少した。

(指数) 「前月と比べた当月の景況感」の推移(5市2町)



「前月と比べた当月の景況感」回答構成比の推移(5市2町)

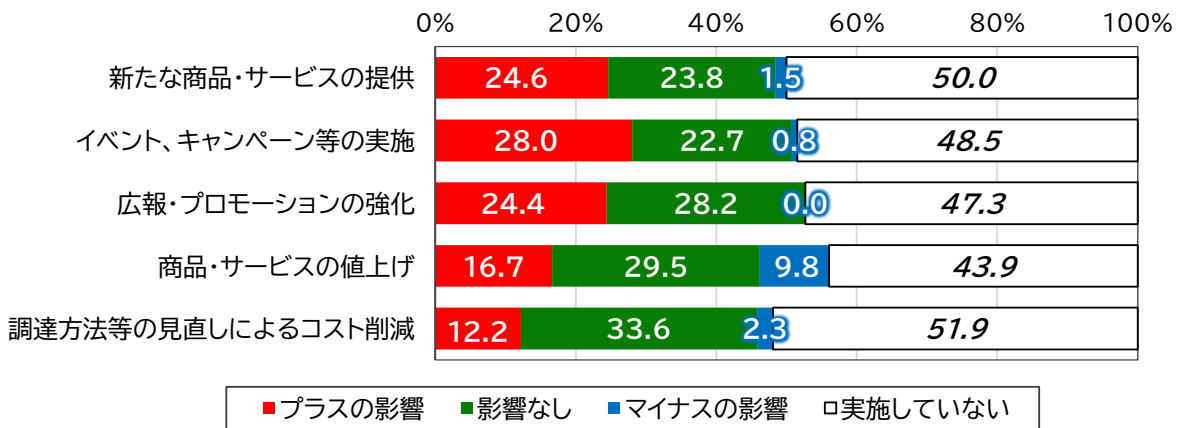


(4) 前月と比べた景況感に影響を与えた「自施設の取組み」と「外部要因」

① 景況感に影響を与えた「自施設の取組み」

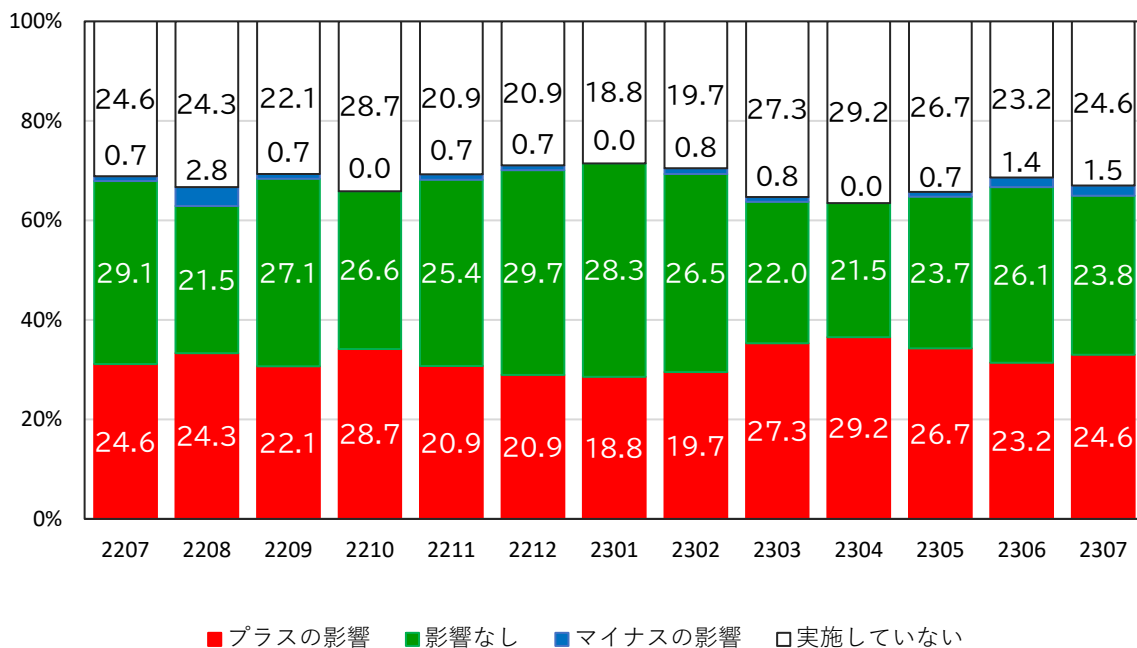
- ・ 景況感に影響を与えた自施設の取組みとして“プラスの影響”が大きかった項目は、「イベント、キャンペーン等の実施」(28.0%)が最も多く、次いで「新たな商品・サービスの提供」(24.6%)、「広報・プロモーションの強化」(24.4%)だった。
- ・ “マイナスの影響”を与えた取組みの回答は総じて少ないが、「商品・サービスの値上げ」は9.8%だった。

前月と比べた当月の景況感に影響を与えた「自施設の取組み」

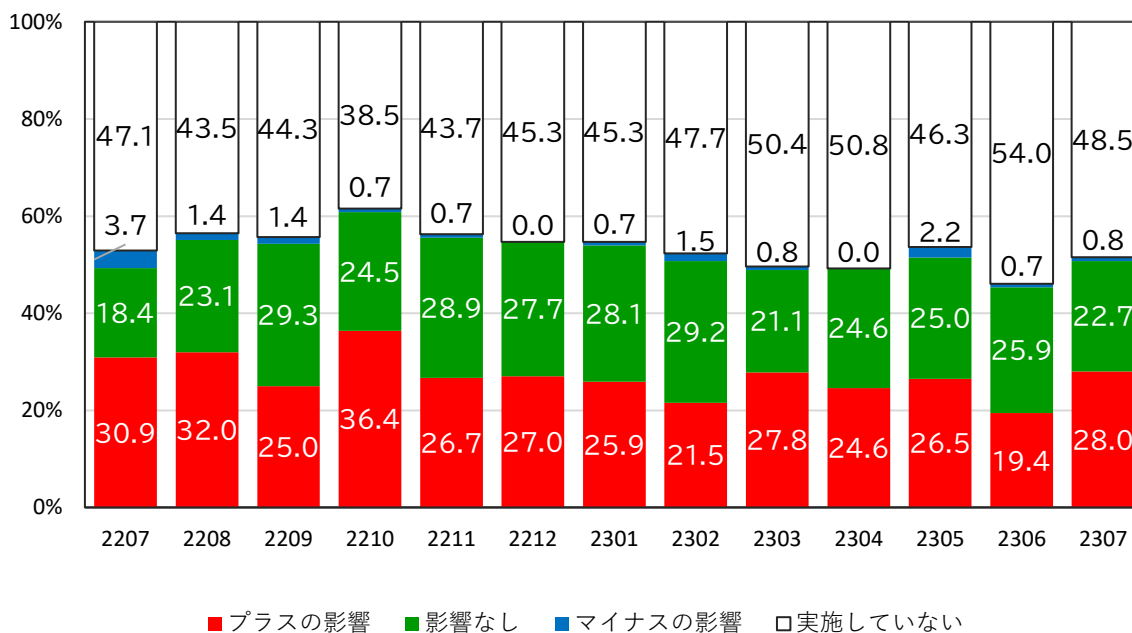


② 景況感に影響を与えた「自施設の取組み」の項目別の推移

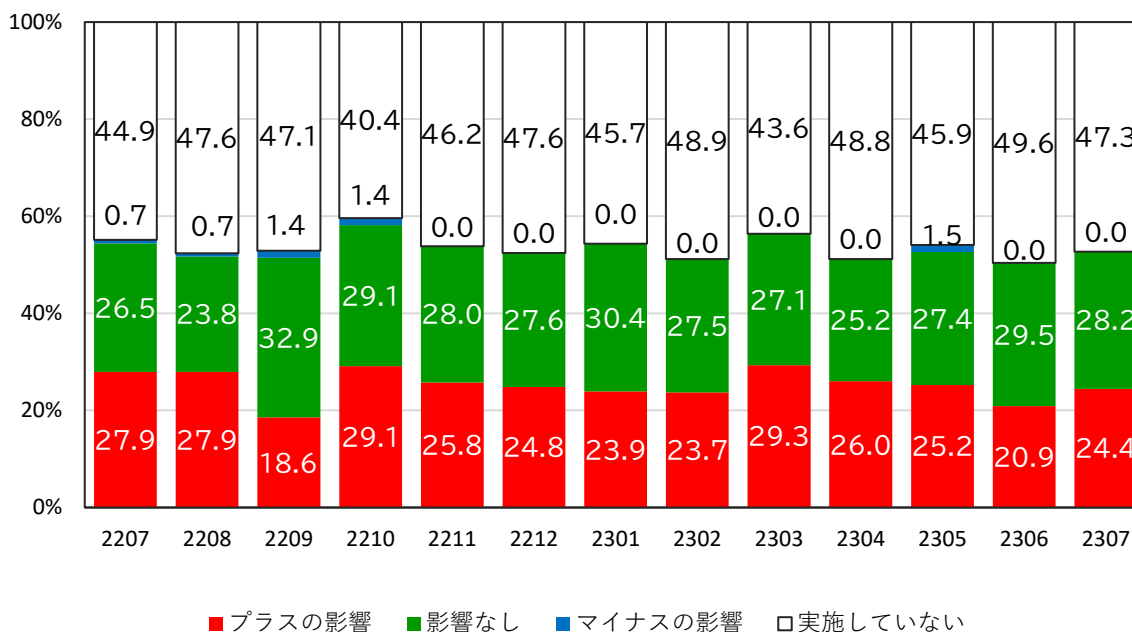
前月と比べた当月の景況感に影響を与えた自施設での「新たな商品・サービスの提供」



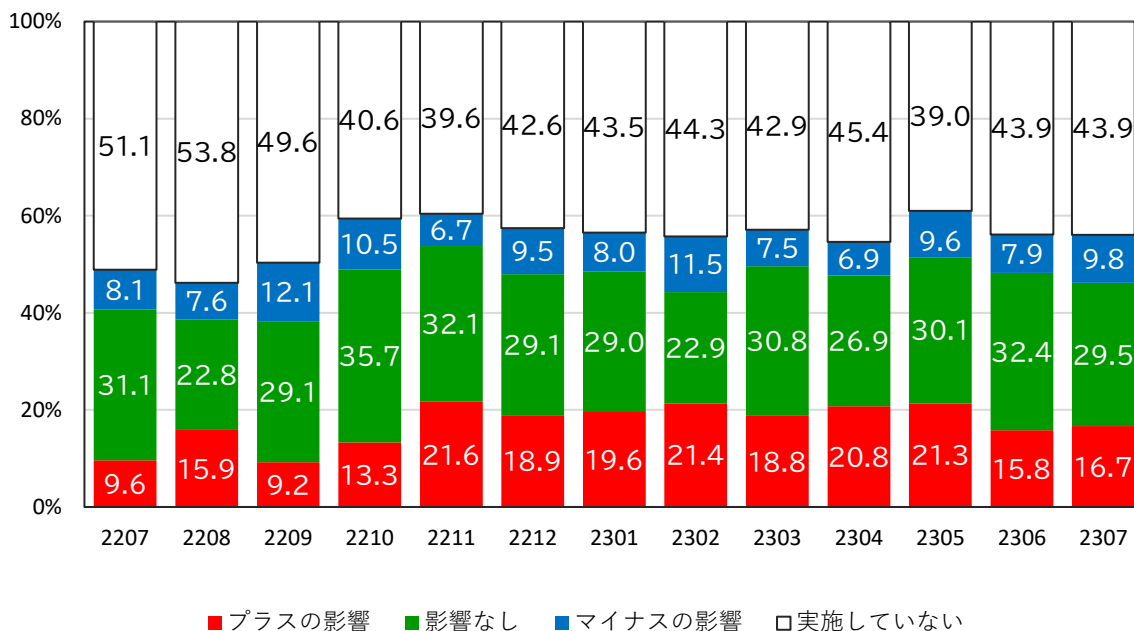
前月と比べた当月の景況感に影響を与えた自施設での「イベント、キャンペーン等の実施」



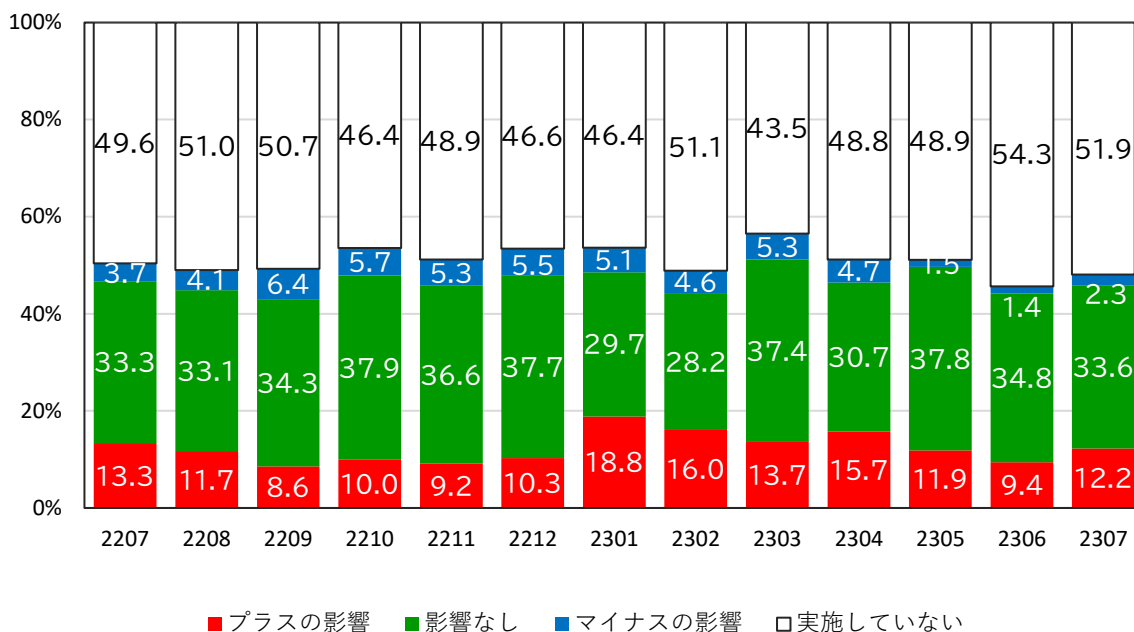
前月と比べた当月の景況感に影響を与えた自施設での「広報・プロモーションの強化」



前月と比べた当月の景況感に影響を与えた自施設での「商品・サービスの値上げ」



前月と比べた当月の景況感に影響を与えた自施設での「調達方法等の見直しによるコスト削減」



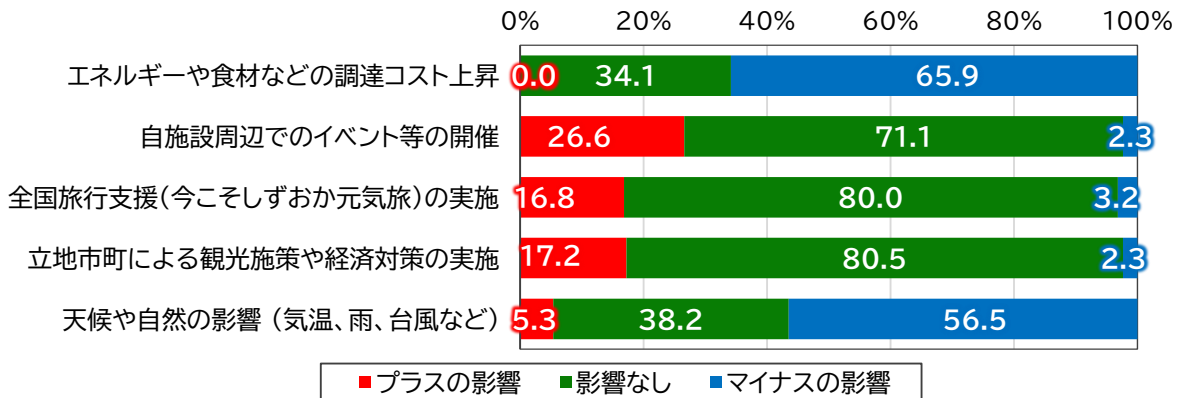
③ 景況感に影響を与えた「外部要因」

※…2024年2月9日、7ページに記載した数値及びグラフを訂正しました。

詳細は、正誤表でご確認ください。

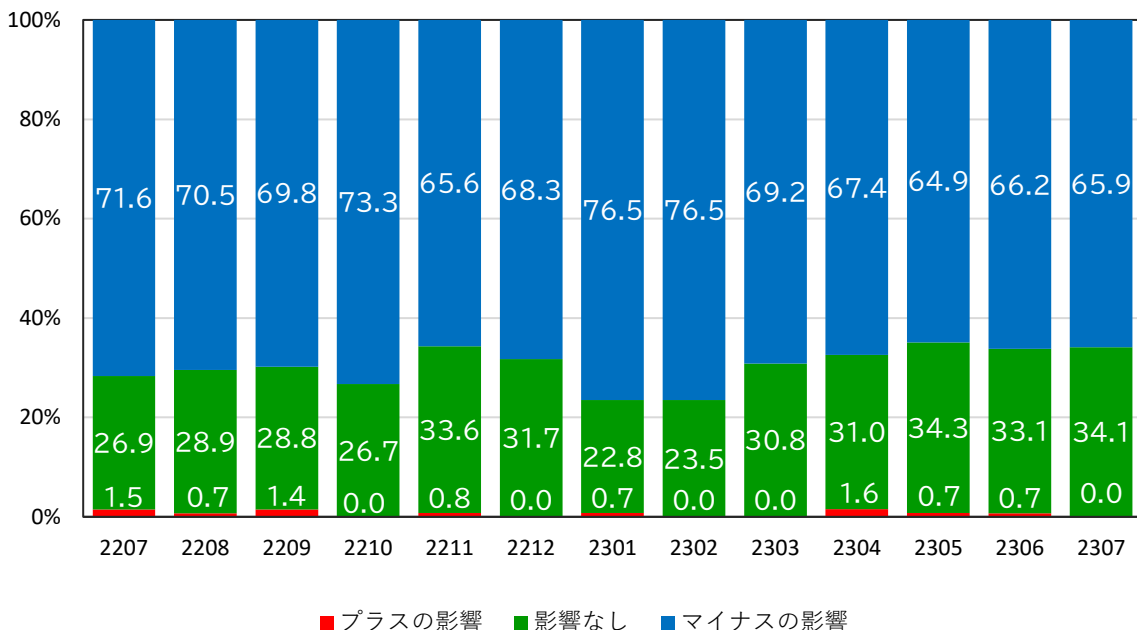
- ・景況感に影響を与えた外部要因として“プラスの影響”が大きかった項目は、「自施設周辺でのイベント等の開催」(26.6%)で、前月(18.8%)から+7.8ポイント増加した。また、「立地市町による観光施策や経済対策の実施」(17.2%)や「全国旅行支援(今こそしずおか元気旅)の実施」(16.8%)が続いた。なかでも「全国旅行支援(今こそしずおか元気旅)の実施」は、個人客向けの割引が終了し、調査開始以来の最低を記録した。
- ・“マイナスの影響”としては、「エネルギーや食材などの調達コスト上昇」(65.9%)が6割を超えた。また、天候には恵まれたものの、あまりの暑さが外出意欲を削ぎ「天候や自然の影響(気温、雨、台風など)」が56.5%と半数を超えた。

前月と比べた当月の景況感に影響を与えた「外部要因」

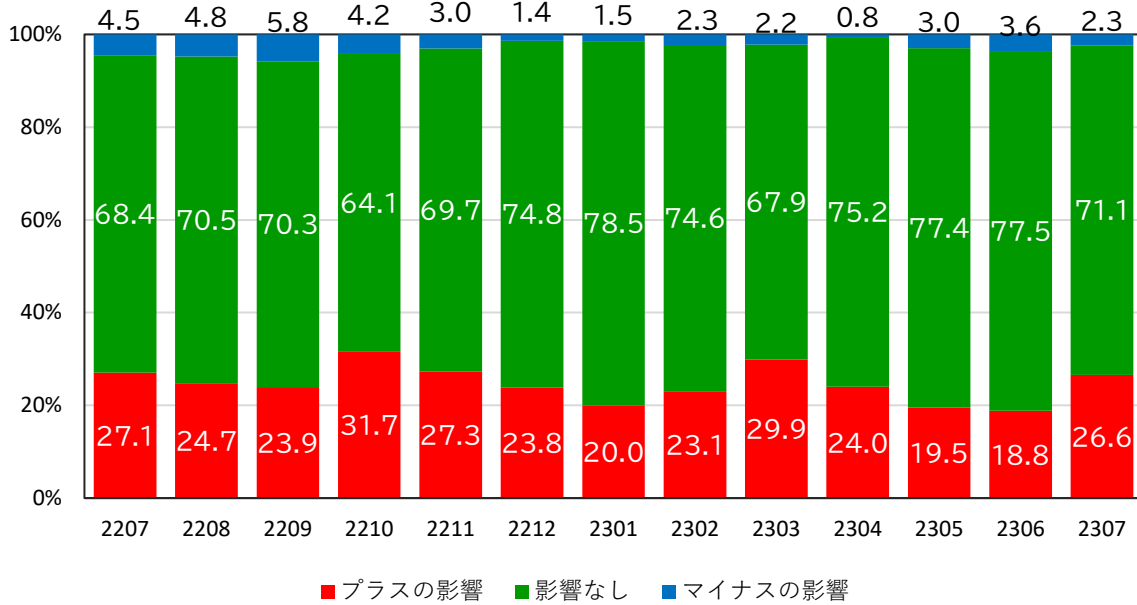


④ 景況感に影響を与えた「外部要因」の項目別の推移

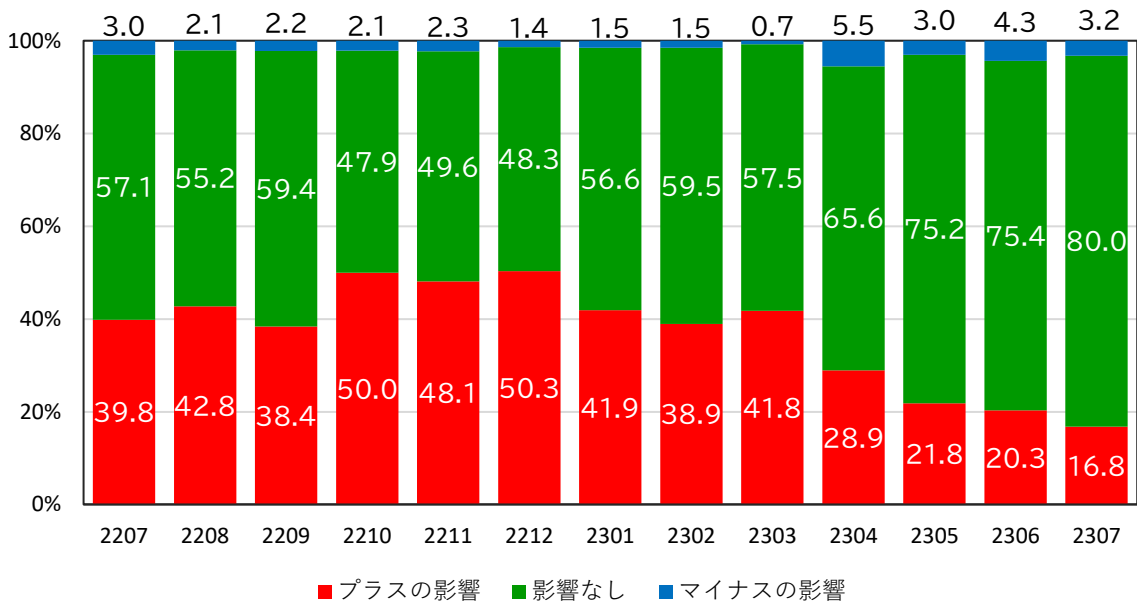
前月と比べた当月の景況感に影響を与えた外部要因の「エネルギーや食材などの調達コスト上昇」



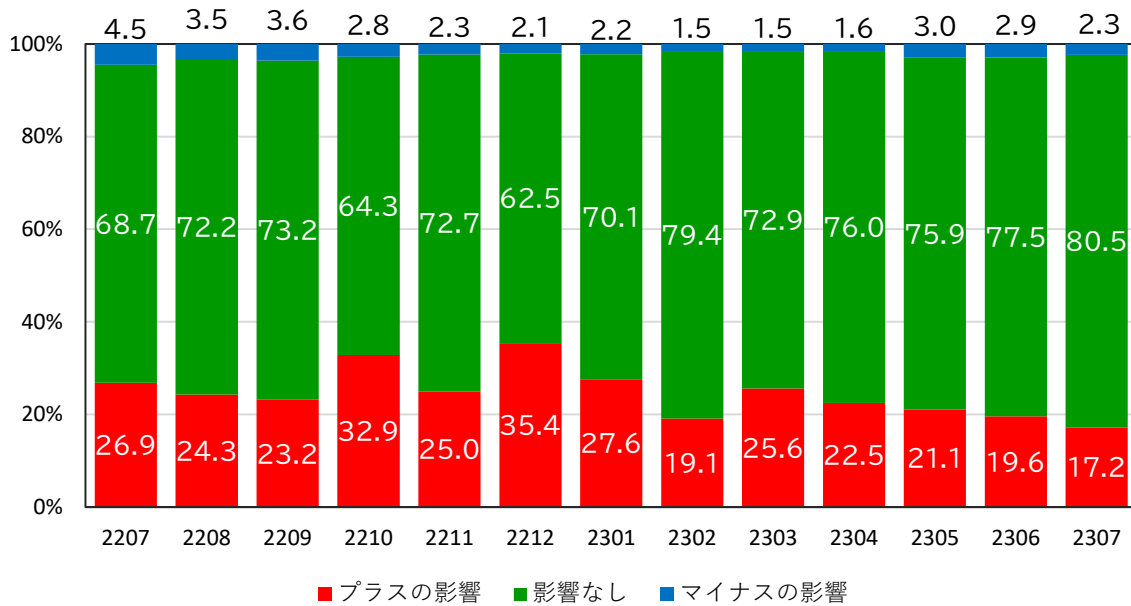
前月と比べた当月の景況感に影響を与えた外部要因の「自施設周辺でのイベント等の開催」



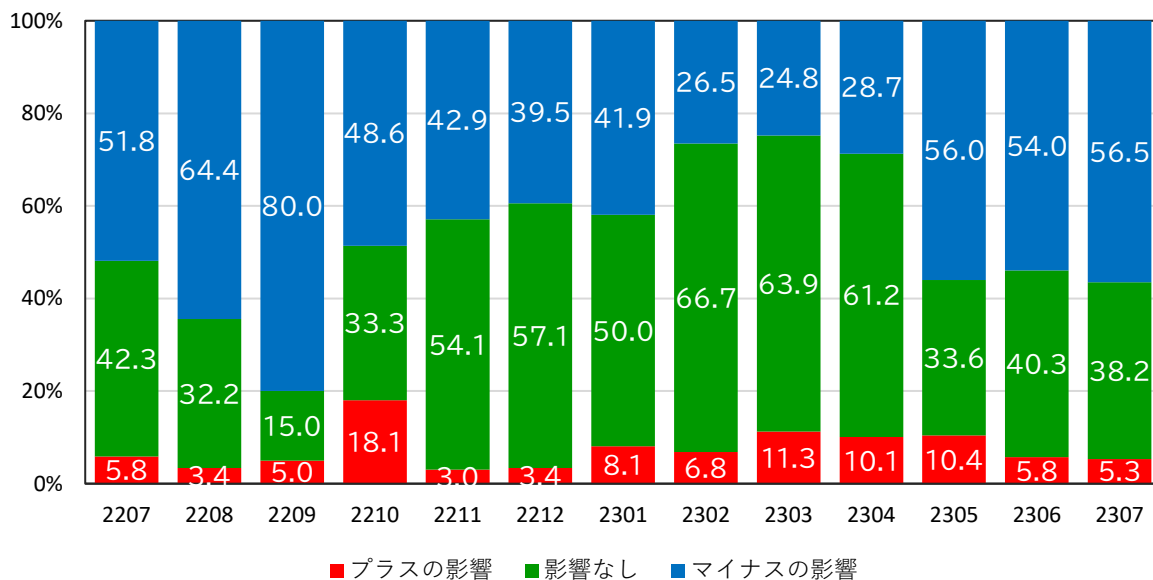
前月と比べた当月の景況感に影響を与えた外部要因の「全国旅行支援の実施」



前月と比べた当月の景況感に影響を与えた外部要因の「立地市町による観光施策や経済対策の実施」



前月と比べた当月の景況感に影響を与えた外部要因の「天候や自然の影響」



2. 当月と比較した2～3か月先の景況感の見通し

(1) 業態別・市町別の景況感の見通し

(全体) 景況感の見通しは+2.7と、前月 (+7.3) から▼4.6ポイント下降

(業態) 観光・体験、宿泊、飲食店はプラスも指数が低下、土産・小売はマイナスに転落

(地域) 静岡市、島田市、焼津市、藤枝市の4市がプラス、吉田町、川根本町はマイナス

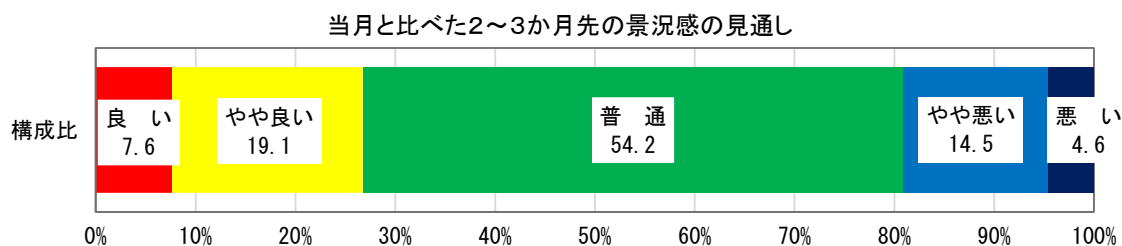
当月と比較した2～3か月先の景況感の見通し (STI)

業態別	全業態	観光・体験	宿泊	飲食店	土産・小売	交通	その他
7月・確報	+ 2.7	+ 3.9	+ 2.6	+ 6.7	▼ 1.2	± 0.0	± 0.0
6月・確報	+ 7.3	+ 10.1	+ 9.9	+ 10.4	± 0.0	± 0.0	± 0.0

市町別	地域全体	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
7月・確報	+ 2.7	+ 4.4	+ 2.9	+ 3.6	+ 3.6	± 0.0	▼ 8.3	▼ 3.6
6月・確報	+ 7.3	+ 8.5	+ 11.1	+ 1.6	+ 7.5	+ 15.4	+ 4.2	▼ 8.3

(2) 回答構成比

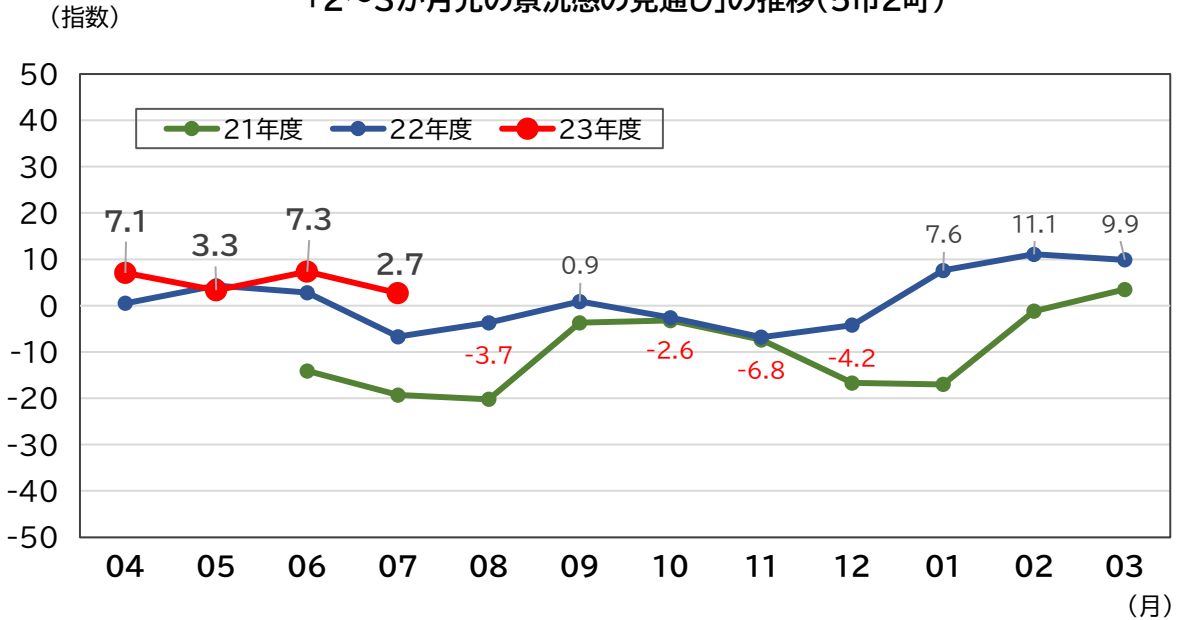
- ・「普通」が54.2%と最も多く、「良い」(7.6%)と「やや良い」(19.1%)の合計は26.7%だった。
- ・「悪い」(4.6%)と「やや悪い」(14.5%)の合計は19.1%。



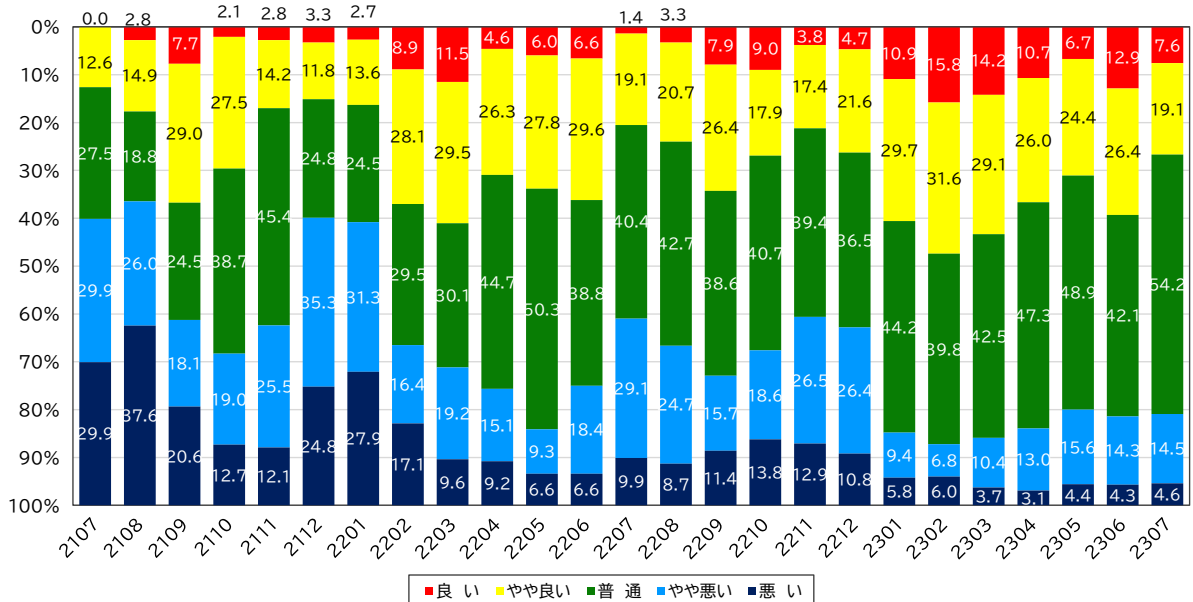
(3) 月別の推移 (2021年6月～)

- ・景況感の見通しは+2.7と、7か月連続でプラス。
- ・「普通」の回答は54.2%と、前月 (42.1%) から+12.1ポイント増加した。「良い」と「やや良い」の合計は26.7%で前月から▼12.6ポイント減少した一方、「悪い」と「やや悪い」の合計は19.1%と同+0.5ポイント増加した。

「2～3か月先の景況感の見通し」の推移(5市2町)



「2～3か月先の景況感の見通し」回答構成比の推移(5市2町)



3. 昨年同月と比べた当月の景況感

(1) 業態別・市町別の景況感

(全体) 昨年同月と比べた景況感は+18.9で、前月 (+11.8) から+7.1ポイント上昇

(業態) 6か月連続で全業態±0以上を維持、観光・体験や宿泊など4業態で指数が上昇

(地域) 6月の台風被害の影響が残る川根本町のみマイナス、残る6市町は2桁のプラス

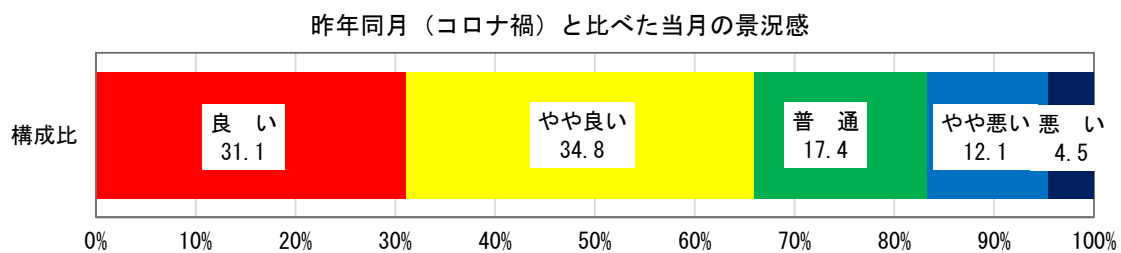
昨年同月（コロナ禍）と比べた当月の景況感（STI）

業態別	全業態	観光・体験	宿泊	飲食店	土産・小売	交通	その他
7月・確報	+18.9	+17.2	+20.6	+31.7	+9.5	+22.5	±0.0
6月・確報	+11.8	+0.5	+16.9	+37.5	+8.0	+20.8	±0.0

市町別	地域全体	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
7月・確報	+18.9	+22.6	+11.8	+25.0	+19.6	+14.6	+29.2	▼10.7
6月・確報	+11.8	+18.0	+5.6	+23.4	+2.5	+7.7	+25.0	▼36.1

(2) 回答構成比

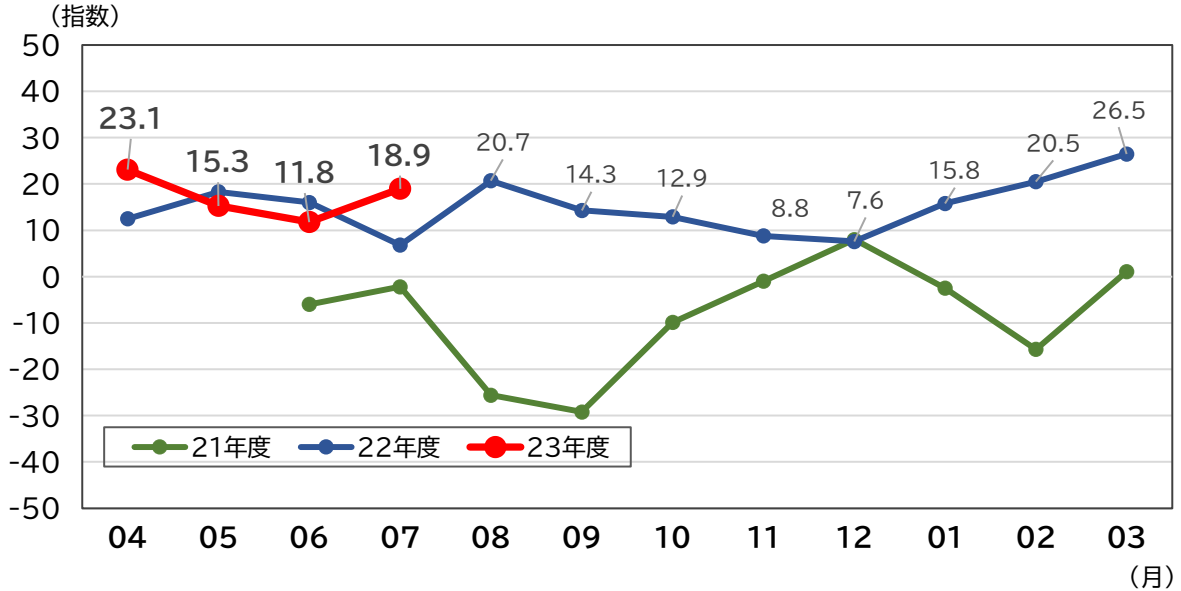
- ・「良い」31.1%、「やや良い」34.8%と、合計65.9%が改善と判断。
- ・「悪い」4.5%、「やや悪い」12.1%で、景況感が悪化したとする回答は16.6%で、全体の2割以下。



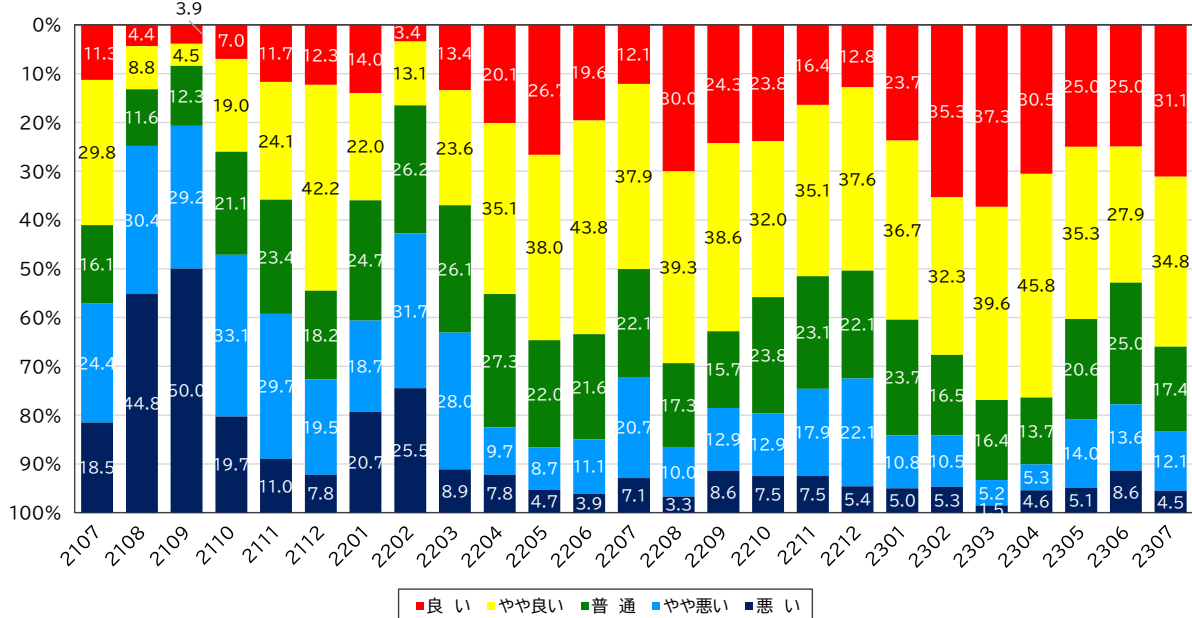
(3) 月別の推移 (2021年6月～)

- ・ 昨年同月と比べた景況感は+18.9と前月 (+11.8) から上昇し、17か月連続のプラス
- ・ 「良い」と「やや良い」の合計65.9%は、前月 (52.9%) から+13.0ポイント増加した一方、「悪い」と「やや悪い」の合計16.6%は、前月比▼5.6ポイントで、4か月ぶりに減少した。

「昨年同月と比べた景況感」の推移(5市2町)



「昨年同月と比べた景況感」回答構成比の推移(5市2町)



4. 2019年同月（コロナ禍以前）と比べた当月の景況感

（1）業態別・市町別の景況感

（全体）2019年同月と比べた景況感は▼1.2で、前月から+2.1ポイント上昇

（業態）宿泊、飲食店がプラスも、観光・体験、土産・小売、交通、その他がマイナス。
土産・小売と交通は景況感が悪化

（地域）静岡市、焼津市、吉田町がプラスも、景況感はまだら模様

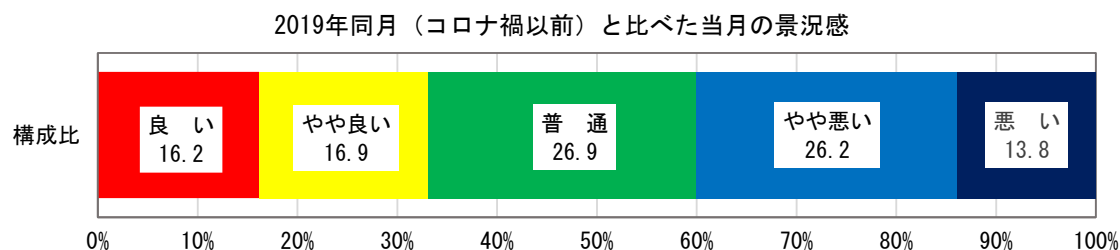
2019年同月（コロナ禍以前）と比べた当月の景況感（STI）

業態別	全業態		観光・体験	宿泊	飲食店	土産・小売	交通	その他
7月・確報	▼	1.2	▼ 4.0	+ 5.8	+ 15.0	▼ 9.5	▼ 20.0	▼ 25.0
6月・確報	▼	3.3	▼ 6.5	+ 2.9	+ 10.4	▼ 7.3	▼ 16.7	▼ 25.0

市町別	地域全体		静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
7月・確報	▼	1.2	+ 2.0	▼ 9.4	+ 5.4	▼ 1.8	▼ 12.5	+ 16.7	▼ 17.9
6月・確報	▼	3.3	▼ 0.4	▼ 6.3	▼ 6.3	± 0.0	▼ 9.6	+ 29.2	▼ 30.6

（2）回答構成比

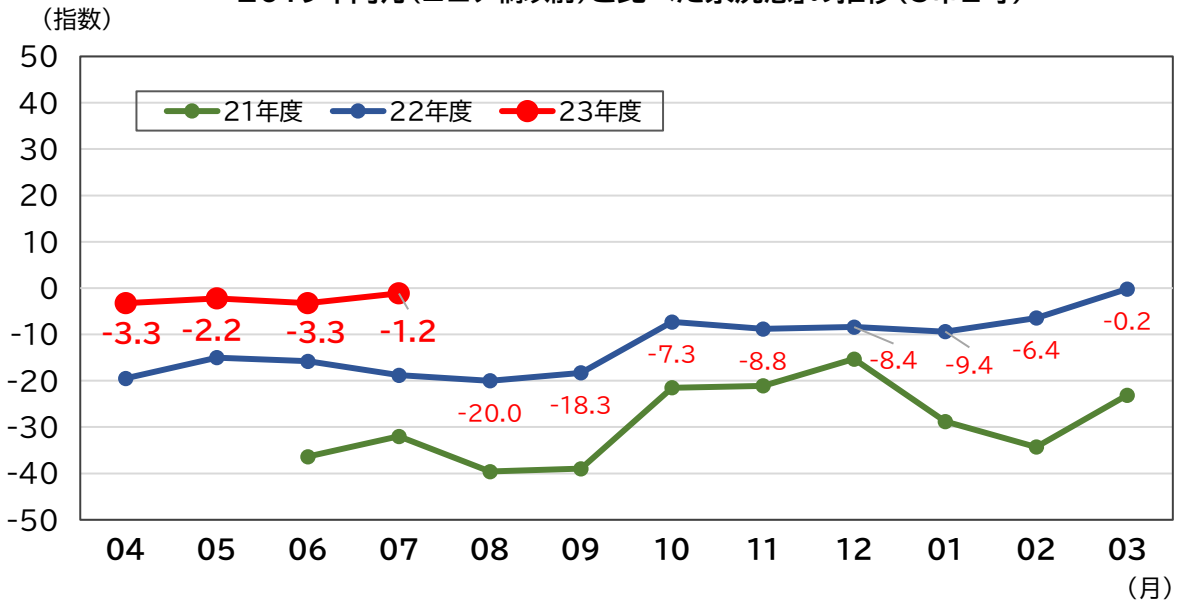
- ・「普通」が26.9%で最も多い。「良い」と「やや良い」の合計は33.1%で、「悪い」と「やや悪い」の合計40.0%と判断が割れている。



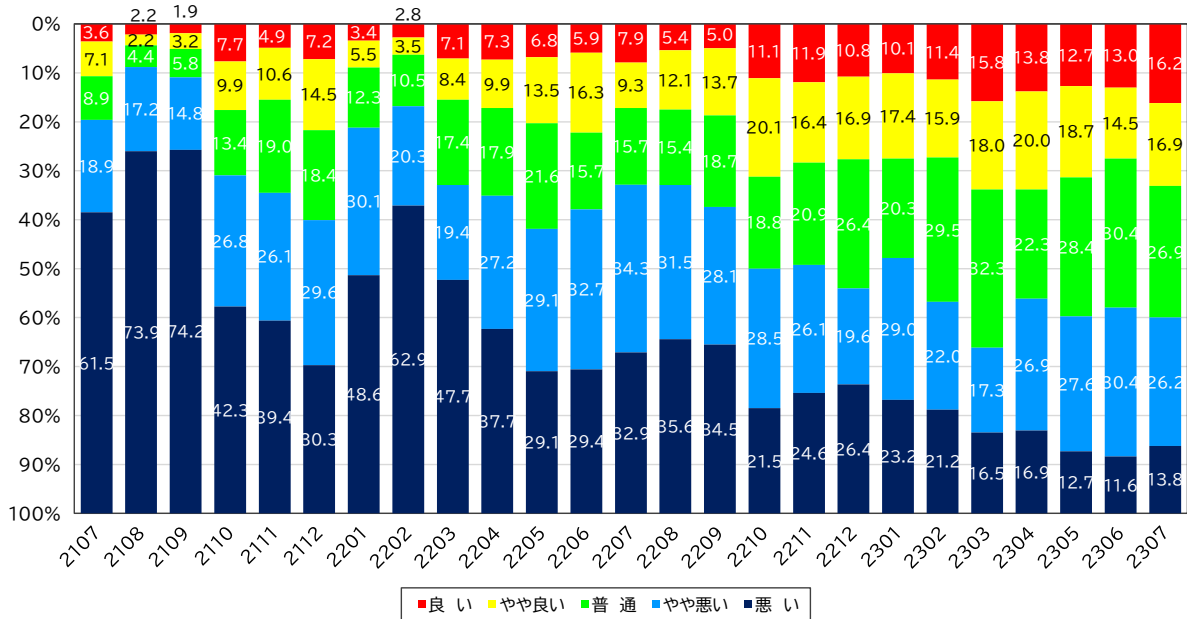
(3) 月別の推移 (2021年6月～)

- ・2019年同月と比べた景況感は▼1.2で、コロナ前の水準に戻りつつある。
- ・「良い」と「やや良い」の合計は33.1%で、前月 (27.5%) から+5.6ポイント増加した一方、「悪い」と「やや悪い」の合計は40.0%で、前月 (42.0%) から▼2.0ポイント減少した。

「2019年同月(コロナ禍以前)と比べた景況感」の推移(5市2町)



「2019年同月(コロナ禍以前)と比べた景況感」回答構成比の推移(5市2町)



(参考)

7月の出来事

	出来事
平年	<ul style="list-style-type: none"> ・ 7月前半は梅雨の影響で雨が多く、客足は鈍い ・ 7月後半の学校休み（夏休み）に合わせて観光需要が拡大する ・ レジャーの多様化で海水浴需要は縮小傾向 ・ 梅雨（平年：6/8～7/21）
2019年 (コロナ前)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 清水港開港120年開港祭が開催 ・ するが企画観光局がお茶カフェや観光施設などと、「茶水プロジェクト」を実施 ・ 7/21に第25回参議院選挙 ・ 由比漁港でサクラエビやシラスなどを提供するイベント「MoYaI」を開催 ・ 富士山静岡空港と金谷駅、新金谷駅を結ぶアクセスバスの運行開始 ・ 梅雨：6/7～7/24
2020年 (コロナ禍)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 7/2から駿河湾フェリー半額キャンペーン開始 ・ 7/22から「Go To トラベル」キャンペーン開始 ・ 藤枝市で「駿州の旅日本遺産推進協議会」の設立総会 ・ 川根本町は宿泊費などを割り引く「川根本町旅行クーポン」を発行 ・ 梅雨：6/10～8/1 ・ 7月のコロナ感染者数 192人（NHK）
2021年 (コロナ禍)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 海水浴場は、「三保真崎」を除いて開設 ・ 7/3に熱海市で土石流災害が発生 ・ 7/9～7/23、東京五輪が開催。静岡市は公式ライブサイトの開設を断念 ・ FDAが静岡空港－熊本空港便の運航を10年ぶりに再開 ・ 梅雨：6/13～7/17 ・ 7月のコロナ感染者数 1,573人（NHK）
2022年 (コロナ禍)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「今こそ しずおか 元気旅（5/9～）」を8/31まで延長すると発表 ・ 7/2に道の駅準備施設「トリアルパーク蒲原」が開業 ・ 7/7～10に3年ぶりに清水七夕まつりが開催 ・ 7/23に静岡市歴史博物館がプレオープン ・ 7/23に5年ぶりに安倍川花火大会が開催。約35万人が来場 ・ 駿河湾フェリーが運賃半額割引期間を8月末まで延長 ・ 梅雨：6/14～7/23 ※梅雨明け日は速報（6/27）から大幅訂正 ・ 7月のコロナ感染者数 81,820人（NHK）
2023年 (コロナ後)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 7/1からするが企画観光局が静岡茶を使った恒例の「茶水プロジェクト」を開催 ・ 7/9から藤枝市が藤枝MYFCと共同で「御城印・御蹴印プロジェクト」を実施 ・ 7/14に静波海水浴場とさがらサンビーチが、4年ぶりに通常態勢で海開き ・ 7/15から静岡市の大河ドラマ館で、新パンフレットを45万部配布 ・ 7/22から大井川鐵道がビール列車を運行開始、家山駅にはビールサーバーを設置 ・ 7/22に安倍川花火大会を開催。ディズニードローンショーと合わせて55万人が来場 ・ 梅雨：5/29～7/20

7月の気象及び休日

	平均気温 (°C)	最高気温 (°C)	最低気温 (°C)	降水量 (mm)	日照時間 (h)	土日祝日 (日)
2019年7月	25.2	32.5	18.7	311.5	73.4	9
2020年7月	25.2	32.9	19.9	818.0	56.1	10
2021年7月	26.7	36.3	20.5	436.0	181.6	11
2022年7月	26.8	35.8	22.1	567.0	182.7	11
2023年7月	28.0	36.9	20.9	129.0	258.5	11

※…気象データは静岡市（静岡地方気象台）

7月のガソリン価格

	ガソリン価格※ (円/L)	前年比 (円)
2019年7月	145.7	▼ 6.9
2020年7月	132.2	▼13.5
2021年7月	158.5	+26.3
2022年7月	168.2	+ 9.7
2023年7月	176.5	+ 8.3

※…各月最終週の静岡県のレギュラーガソリン現金価格

資料：資源エネルギー庁ホームページ